



# 主は「たとえ」で語られた

澤田 豊成 著

vol.1

イエスは神の国の神秘、  
神のなさり方を語られるとき、  
必ずと言ってよいほど「たとえ」で語られた。  
なぜイエスは「たとえ」を用いられたのか。  
本書は「たとえ」話の解説を通して  
イエスの思いに迫る。

本体 **1,200円**+税

•B6判•162頁

## イエスは「多くの喩えをもって、み言葉を 語られ、喩えなしには語られなかった。」

(マルコによる福音書 4章 33 ~ 34 節)

本書は、月刊誌「家庭の友」（サンパウロ発行）に  
5年間にわたって連載された原稿をまとめたもので  
ある。

聖書の中でイエスが語られる有名な「たとえ」話  
に関する解説が、イエスの思いに触れ、味わうこと  
ができるように簡潔にまとめられている。  
日々の生活の手引き書として最適である。



著 者 澤田 豊成 (さわだ とよなり)

聖パウロ修道会司祭

1994年 聖パウロ修道会にて終生誓願宣立

1996年 教皇庁立グレゴリオ大学神学部修士課程修了 (聖書神学専攻)

同 年 司祭叙階

現 在 日本カトリック神学院、聖アントニオ神学院講師  
各地で講座・講話などをおこなう

挿絵 大島 節子